

BCPを作しましょう!

新型インフルエンザに対応したBCP（事業継続計画）を作しましょう。策定のフローを以下に示します。まず、基本方針を定め、関連する情報の収集、自社の重要業務を分析し、事業実施対策を検討します。社内で定着するために教育訓練を行い、状況に応じて計画の点検・見直しもしましょう。

愛知県では、新型インフルエンザ対応BCPとともに、地震に対応したBCPのモデルと記入例等もホームページで公開しています。モデルを利用すると簡単にBCPが作れます。

<http://www.pref.aichi.jp/0000007196.html>



* BCP策定のフロー



BCP策定で 顧客・従業員から信頼を!

当社は、お客様を守り、また従業員も守る新型インフルエンザ対策BCP（事業継続計画）を策定し、安心の体制で皆様に商品やサービスを提供しております。



* 流行時においては、業種によって事業継続を求められたり、事業の自粛を要請されたりすることがあります。

■事業継続を求められる事業者 (ライフライン等社会機能の維持に関わる企業) 例: 医療・医療品、ライフライン、生活必需品、食品関連等	■自粛を要請されることがある事業者 (多くの人が集まる場や機会を提供している企業等) 例: 美術館、図書館、映画館、公演・セミナー、教育機関・学習塾、スポーツ教室、飲食店等
--	--



重要業務の分析



★優先度の高い事業を特定し、経営維持の観点から、場合によっては経営者とともに対策チームを作り、その事業の継続維持に必要な資源（人、モノ、金、情報）を洗い出します。

★国や都道府県の情報（発生段階の注意報等の宣言等）を参考に、事業縮小・休止、再開や復帰のタイミングについても検討しておきましょう。

重要業務の分析例

事業	売上	利益	主な顧客	従事スタッフ	財務影響	信用影響	重要度
〇〇事業	××百万円	△百万円	□□食品スーパー	A(生産)・B(調達)・C(販売)	稼働率〇%で会社売上**ダウン	スーパー事業継続要請あり	重要
**事業	..	..	..	..	..	..	その他

事業継続対策の検討

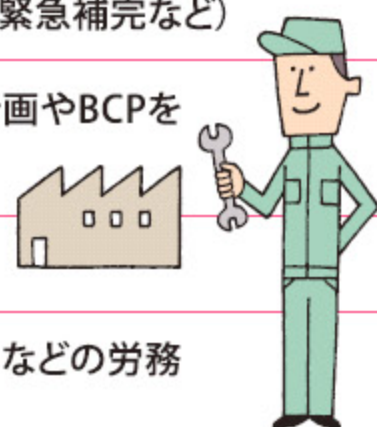
★事業が縮小・休止した場合に備え、資金を確保する対策について検討しましょう。（経済産業省では、2ヶ月事業を停止した場合の資金積み立てを例示しています）

★流行時に従業員の欠勤を想定した人員計画、経営者やキーパーソンが感染した場合の経営体制について検討しましょう。（シフトによる交代勤務、在宅勤務、時差通勤、商品配達や訪問・通信などによるサポート、関連会社や親密先との連携、経営陣やキーパーソンの役割権限の緊急補完など）

★取引先や協力会社との連携が必要な場合には、あらかじめ取引先の生産計画やBCPを確認しておきましょう。

★会社、工場、店舗内、訪問先などでの感染防止を検討しましょう。

★労働者が新型インフルエンザに感染したため休業させる場合の賃金支払いなどの労務問題を整理、認識しておきましょう。



*新型インフルエンザに感染した従業員を休業させる場合等の詳細については、お近くの労働基準監督署にお問い合わせ下さい。
<http://www.mhlw.go.jp/general/sosiki/chiyou/index.html>

業務内容の選別および在宅勤務の可否の検討

